



## DVI ELR Lite Extender over one CAT5

DVI 延長機

型番 : EXT-DVI-1CAT5-SR

取扱説明書



## ■安全上の注意

この度は Gefen 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



**警告** この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源コードを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源コードを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源コード・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



**注意** この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。  
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。



## 修理品発送時のお願い

本製品には、送信機と受信機に同一のシリアルナンバーが割り振られております。万が一、不具合が発生し修理の依頼などを行う際には、本体裏面に記載されているシリアルナンバーをご確認いただき、シリアルナンバーを揃えた状態で、

送信機と受信機の両方をご発送いただきますようお願いいたします。



シリアルナンバー表示例

## ■目次

■はじめに.....	3
■主な特長.....	3
■梱包内容の確認.....	3
■各部の名称と機能.....	4
●送信機.....	4
●受信機.....	4
■機器の接続方法.....	5
■配線例.....	5
■DIPスイッチの設定.....	5
■壁面へのマウント方法.....	6
■仕様.....	6

## ■はじめに

この度は Gefen、EXT-DVI-1CAT5-SR をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、使用方法をご理解の上、正しく使用してください。

EXT-DVI-1CAT5-SR は、1 本の CAT5e/CAT-6 ケーブルを使用して DVI 信号を最大 60m 延長する DVI 延長機です。CAT6-A ケーブルを使用すれば、最大 70m まで延長できます。

※ 60(70)m 以下のシールドタイプ (STP) の CAT-5e または CAT-6(CAT6-A) ケーブルをお勧めします。アンシールド (UTP) CAT-5e/CAT6(CAT6-A) ケーブルも使用できますがノイズの影響を受けやすくなり、製品の性能を十分に発揮できない可能性があります。CAT-5 ケーブルも使用できますが、同じく製品の性能を十分に発揮できない場合があります。

※本機と HDMI ソース機器を使用する場合は、HDCP をサポートします。

※デュアルリンクの解像度はサポートされません。

## ■主な特長

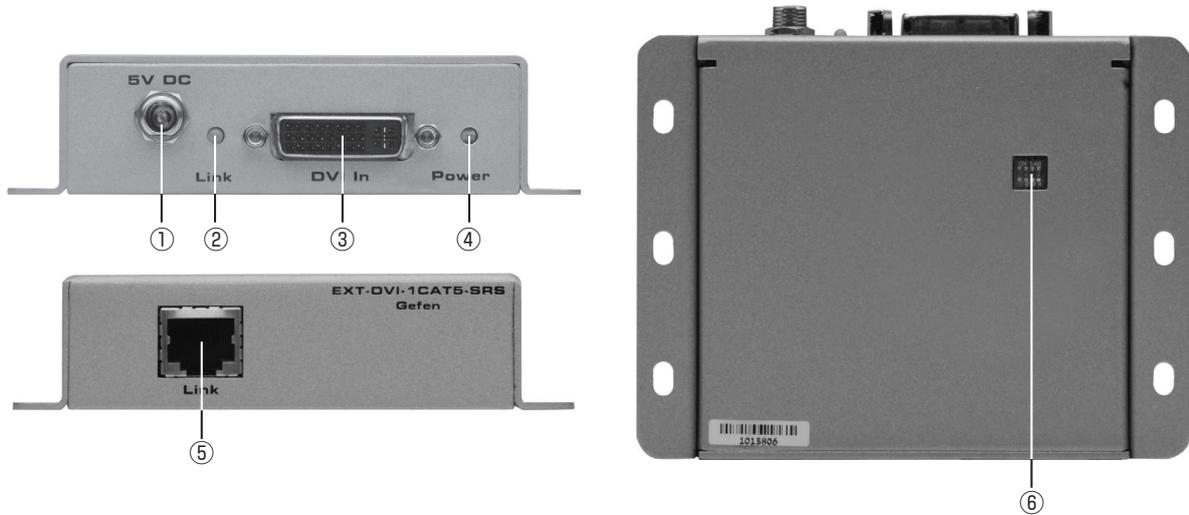
- ・ CAT-5e/CAT-6(STP) を使用して DVI 信号を最大 60m 延長可能。(CAT6A ケーブルを使用した場合は最大 70m)
- ・ 対応解像度：最大 1080p/1920 × 1200 (WUXGA)
- ・ DDWG 規格準拠の DVI モニターをサポート
- ・ EDID マネージメント機能
- ・ HDCP、HPD パススルー
- ・ HDBaseT 規格を採用

## ■梱包内容の確認

- ・ 本体 (送信機、受信機)
  - ・ DVI ケーブル (1.8m) × 1
  - ・ 電源アダプター (EXT-PS526AIP-LP : 5V/2A/ ロック式) × 2
  - ・ クイックスタートガイド × 1
- ※万が一不足しているものがありましたら、購入された販売店までご連絡ください。

## ■各部の名称と機能

### ●送信機



#### ①電源端子

付属のロック式 DC 5V 電源アダプターを使用し、コンセントに接続します。電源が ON になると右側の Power インジケータが青色に点灯します。

#### ② Link インジケータ

ソース機器や表示機器との接続が正常に確立すると緑色に点灯します。正常に接続されていない場合は、インジケータが点滅します。

#### ③ DVI In 端子

DVI ケーブルを使用して、DVI ソース機器を接続します。

#### ④ Power インジケータ

送信機に電源が供給されているときに青色に点灯します。

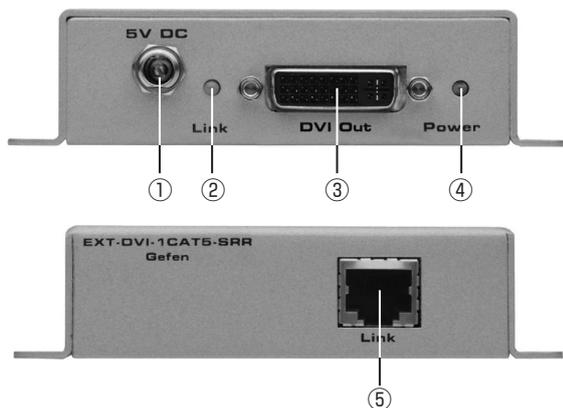
#### ⑤ Link 端子

CAT-5e/CAT-6 ケーブルを使用して受信機の Link 端子と接続します。

#### ⑥ DIP スイッチ

運用するシステムに応じて様々な設定を行えます。詳しくは 5 ページを参照してください。

### ●受信機



#### ①電源端子

付属のロック式 DC 5V 電源アダプターを使用し、コンセントに接続します。電源が ON になると右側の Power インジケータが青色に点灯します。

#### ② Link インジケータ

ソース機器や表示機器との接続が正常に確立すると緑色に点灯します。正常に接続されていない場合は、インジケータが点滅します。

#### ③ DVI Out 端子

DVI ケーブルを使用して、表示機器を接続します。

#### ④ Power インジケータ

受信機に電源が供給されているときに青色に点灯します。

#### ⑤ Link 端子

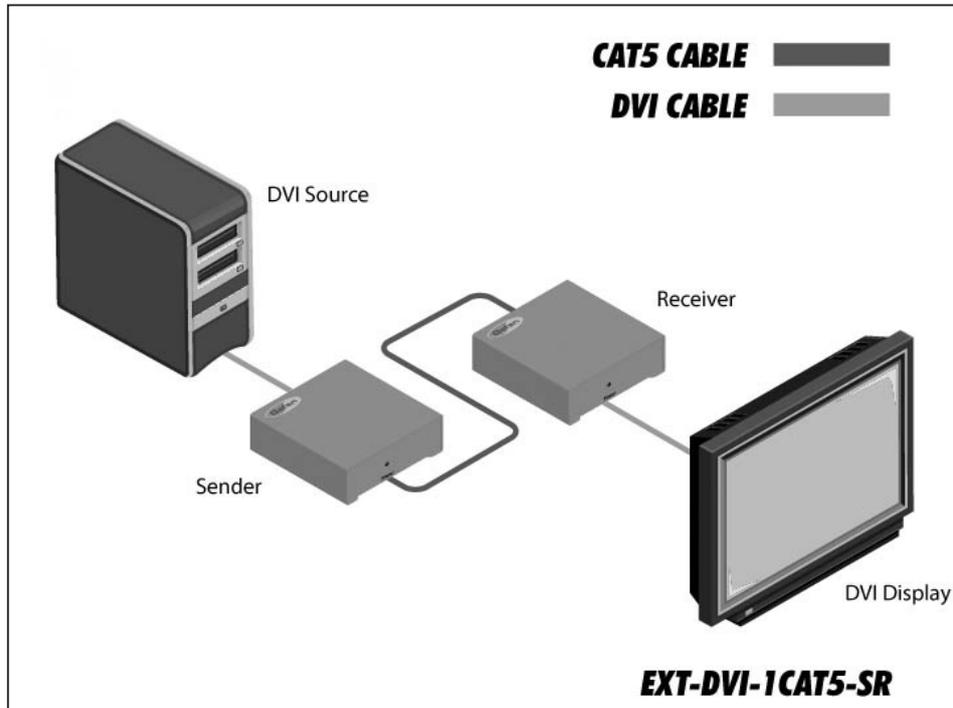
CAT-5e/CAT-6 ケーブルを使用して送信機の Link 端子と接続します。

## ■機器の接続方法

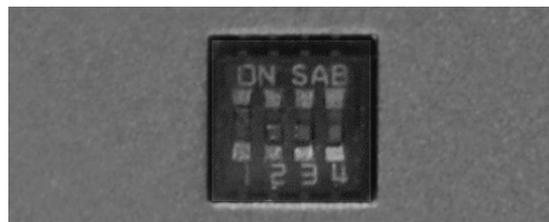
- ① DVI ケーブルを使用して、ソース機器の DVI 出力を送信機の DVI 入力に接続します。
- ② DVI ケーブルを使用して、表示機器の DVI 入力に受信機の DVI 出力を接続します。
- ③ CAT-5e/CAT-6 ケーブルを使用して、送信機と受信機を接続します。
- ④ 付属の電源アダプターを送信機、受信機に接続します。 ロック端子の締めすぎにご注意ください。
- ⑤ 各電源アダプターをコンセントに挿入します。

※送受信機間の伝送は必ず 1 本のケーブルで接続し、パッチパネルなどを間に使用しないでください。

## ■配線例



## ■DIP スイッチの設定



本機は様々なシステム設定を行うため、送信機の底面に DIP スイッチを搭載しています。DIP スイッチは、防塵のためシールで覆われているため、設定を行う場合はシールを剥がしてください。DIP スイッチを調整することで以下の設定が可能です。DIP スイッチを変更したあとは、必ず延長機本体を再起動してください。再起動後に変更した設定が有効になります。

DIP スイッチ	設定	機能
1	OFF	接続しているモニターの EDID 情報を保持します。一度保持した EDID 情報は、表示機器の変更後や送信機の電源オフ後も保持されます。別の EDID 情報を保持させるには、最初に DIP スイッチ 1 を ON の位置に設定して延長機本体を再起動します。次に DIP スイッチ 1 を OFF の位置に設定して表示機器を接続してから、再度延長機本体を再起動してください。
	ON (初期設定)	EDID パススルーに設定。設定すると、接続されている表示機器の全映像及び音声機能をソース機器に送ります。
2	OFF (初期設定)	HPD を High の状態に設定。
	ON	HPD をパススルーに設定。
3	OFF (初期設定)	HDCP を有効に設定。HDMI ソース機器を接続している場合は DIP スイッチ 2 を OFF に設定してください。※本機は、DVI ソース機器の HDCP はサポートしていません。
	ON	HDCP を無効に設定。DVI 機器を接続している場合は DIP スイッチ 2 を ON に設定してください。
4	未使用	

## ■壁面へのマウント方法

本機はネジを使用して壁面や壁の中に直接取り付けられます。ケーブルの取り付けや取り外しに十分なスペースを確保できる場所に設置してください。また取り付ける場合は、6mmのドライウォールネジを使用してください。落下を防止するため、壁の材質などに合わせた、アンカーなどを使用することをお勧めします。

## ■仕様

最大ピクセルクロック ..... 165MHz

DVI 入力端子 ..... DVI-I(29ピン、メス、DVI-Dのみ対応) × 1

DVI 出力端子 ..... DVI-I(29ピン、メス、DVI-Dのみ対応) × 1

リンク端子 ..... RJ-45 (シールド)

電源 ..... DC5V、最大 10W (送受信機とも)

動作保証温度 ..... 0 ~ 45°C

寸法・質量 : ..... W110 × H26 × D86mm、200g (送受信機とも)

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563  
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>